

船舶事故等調査報告書

平成21年2月26日
運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008神第62号	
事故等名	貨物船第十八榮福丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年9月18日09時30分ごろ	
発生場所	兵庫県赤穂市福浦港(港内)	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月2日 神戸・地方事故調査官が海難報告書を精査し、船舶所有会社(運航者)担当者から口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実	貨物船 第十八榮福丸 494トン	
船種・船名・総トン数	131880	
船舶番号(IMO 番号)	日の本海運株式会社	
船舶所有者等		
船種・船名・総トン数		
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	負傷者 なし	
損傷	推進器翼曲損	
事故等の経過	本船は、兵庫県赤穂市福浦港内の採石場の岸壁で碎石約1500トンを積み、船首3.4m、船尾5.2mの喫水で、同県東播磨港に向かうため離岸操船中、平成20年9月18日09時30分ごろ、岸壁前面付近で船尾船底部に衝撃を感じた。 造船所に入渠し上架したところ、推進器翼に曲損が生じていた。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与	なし
	乗組員等の関与	なし
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、岸壁前面付近に存在していた不測の捨石等の上部を航行した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が福浦港内において離岸操船中、不測の捨石等の上部を航行したため、同捨石等に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	